

教育研究評議会（第 88 回）議事要旨

- I. 日 時 2010 年（平成 22 年）12 月 21 日（火）15 時 00 分～15 時 15 分
- II. 場 所 本部管理棟 2 階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、宮崎理事、金口理事、村上理事、富盛副学長、和田副学長、栗田副学長、村尾研究院長、藤井外国語学部長、成田副研究院長、新井副研究院長、石井副学部長、相馬副学部長、飯塚アジア・アフリカ言語文化研究所副所長、三尾アジア・アフリカ言語文化研究所附属情報資源利用研究センター長、田山留学生日本語教育センター長、小林留学生日本語教育センター副センター長、立石附属図書館長、佐野総合情報コラボレーションセンター長、松本保健管理センター所長（合計 20 名）
- IV. 配付資料
1. 教育研究評議会 第 87 回 議事要旨（案）
 2. 中期目標・中期計画の変更手続きについて（抜粋）
 3. 東北師範大学との交流協定の更新について
 4. 大連外国語学院との交流協定の更新について
 5. リスボン大学との交流協定の締結について

○ 教育研究評議会(第 87 回)議事要旨確認について

亀山学長から、教育研究評議会第 87 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

V. 議 事

<審議事項>

1. 中期目標・中期計画の変更手続きについて

宮崎理事から、配付資料 2 に基づき、中期目標・中期計画の変更手続きについて説明があり、審議ののち、手続きをとる必要のある変更点はない旨、確認した。

<報告事項>

1. 東北師範大学との交流協定の更新について

宮崎理事から、配付資料 3 に基づき、東北師範大学との交流協定の更新について、本学留学生日本語教育センターと東北師範大学中国赴日本国留学生予備学校とは文科省を通して 30 年以上の交流があること、また、本学からは、日本語教育学専修コースの教育実習を 2007 年と 2009 年に相手校で実施、協定締結後は毎年 1 名の交換留学生を本学で受け入れてきたことなどの交流実績から、更に 5 年間協定を更新することとした旨の報告があった。

2. 大連外国語学院との交流協定の更新について

宮崎理事から、配付資料 3 に基づき、大連外国語学院との交流協定の更新について、同協定は本学大学院生の日本語教育実習生を大連外国語大学に派遣し、その交換として相手

大学の大学院生を受け入れることも目的の一つとしており、協定締結後毎年1名を本学で受け入れている実績及び今後の継続的交流の可能性から更に5年間協定を更新することとした旨の報告があった。

3. リスボン大学との交流協定の締結について

宮崎理事から、配付資料3に基づき、日本学術振興会事業「若手研究者国際ショナル・トレーニング・プログラム」(ITP)により採択されている「非英語圏ヨーロッパ諸地域に関する人文学研究者養成の国際連携体制構築」の目的の一つである博士論文共同審査・共同学位授与制度を確立するため、リスボン大学との協定を締結する旨の報告があった。

- 亀山学長から、次回の教育研究評議会については、平成23年1月25日(火)に本部管理棟2階中会議室において開催する予定としている旨、連絡があった。

以上